

※実務経験のある教員による授業科目

授業概要

本演習は、小学校教師になるために必要とされる教職に関する基礎的な教養や実践的な資質を身につけることを目的としている。教職基礎演習（小学校）Ⅰを受けて、小学校教員採用試験合格に向けて各教科の内容や教職教養の内容、論作文執筆のための基本的な考え方を中心に授業を展開していく。また、教育現場での実務経験や教育学の基礎理論をもとに、学習や教育の考え方、学習者の学びの多様性、授業における技術や方法、専門職としての教師のあり方、現代社会の教育課題に対する向き合い方について検討していく。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション
第 2 回	小学校教科指導の基礎教養①社会科地理的内容
第 3 回	小学校教科指導の基礎教養②社会科歴史的内容
第 4 回	小学校教科指導の基礎教養③社会科公民的内容
第 5 回	教育講演会①（小学校教師の魅力とは？教科指導と児童の学習） ※外部講師招聘予定
第 6 回	小学校教科指導の基礎教養④アクティブ・ラーニングの条件と学習活動の実際
第 7 回	小学校教育の課題①全国学力学習状況調査と学力問題
第 8 回	小学校教育の課題②学校教育における信頼関係づくり（小論文演習1）
第 9 回	小学校教育の課題③いじめ・不登校（小論文演習2）
第 10 回	小学校教育の課題④教育法規と信用失墜行為
第 11 回	小学校学習指導の展開①教科・学習指導における教具の役割
第 12 回	小学校学習指導の展開②児童の学びの多様性と教師の教材研究
第 13 回	小学校学習指導の展開③教科内容探究の重要性
第 14 回	教育講演会②（教科指導の実際と教員採用試験の動向） ※外部講師招聘予定
第 15 回	小学校学習指導の展開④プログラミング教育と ICT 活用の実際
第 16 回	筆記試験

到達目標

- ・ 小学校教育における教職教養および教科内容の基礎的内容について理解する。
- ・ 教科・学習指導の知見を踏まえて、教師としてのあり方を再考し、発表・表現することができる。
- ・ 論作文の書き方や傾向を理解し、執筆することができる。

履修上の注意

本学科のビジョンである0歳から12歳の子どもの専門家として、とりわけ小学校教員をめざす学生対象の科目である。小学校教員志望者として、現場での実践をイメージしながら各活動に取り組んでほしい。

なお、教職に向けた授業科目であるため、原則として欠席は認めない。

予習・復習

小学校教員採用試験に向けて、日々の授業を大切にしながら準備を進めてもらいたい。

なお、小学校各教科の教科書や関連図書、教育に関する文献を日頃から読み進めてほしい。

評価方法

- ・ 各回の課題・ふりかえりシート（25%）
- ・ グループや個人の活動（25%）
- ・ 筆記試験（50%）

テキスト

- ・ テキスト：文部科学省（2018）『小学校学習指導要領』東洋館出版社。（ISBN：978-4491034607）
- ・ 参考文献：森本昭宏・浦野弘（2022）『ICTを活用した小学校デジタル教材アイデア66』ジダイ社。
- ・ 渡辺貴裕ら（2020）『なってみる学び——演劇的手法で変わる授業と学校』時事通信社。
- ・ 今井康雄（2022）『モノの経験の教育学——アート制作から人間形成論へ』東京大学出版会。
- ・ 田中智志・橋本美保（2012）『プロジェクト活動——知と生を結ぶ学び』東京大学出版会。
- ・ ション・デューイ（2004）『経験と教育』講談社学術文庫（市村尚久訳）。

その他の資料については、授業内で適宜紹介する。